

第6回「学校教育部会」報告

1 日時：令和6年11月5日（火） 午後3時～

2 場所：鳴子公民館 研修室1,2

3 参加者

鳴子小学校 教諭 菅野 公司, 総括主幹兼事務長 堀籠 政義
川渡小学校 教諭 宮本 亮, 主事 門間 哲司
鬼首小学校 教諭 加藤 佳洋, 主事 千葉 大路
鳴子中学校 教諭 猪股 清和, 総括主幹兼事務長 中鉢 道子

4 話し合い

1 令和6年10月1日現在で、令和7年4月に見込まれる児童・生徒数、学級数
＜通常学級＞

学 年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
学級数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
人 数	9	7	19	13	24	17	25	20	21	155

＜特別支援学級＞

種 類	学 級	人数	(男)	(女)
自閉・情緒	前期課程：かしわ1組	4	(3)	(1)
	後期課程：かしわ2組	2	(2)	(0)
知 的	前期課程：みずき1組	7	(5)	(2)
	後期課程：みずき2組	4	(3)	(1)

合計
172名

※児童・生徒数は今後も変動がある。R7は0で入力済み。

2 教育課程の編成等について

(1) 教育計画の作成状況について（進捗状況の確認）

＊ペースを基に、各学校で取り組んでもらっている

＊特別支援の部会は開く必要がある → 部会長が日程調整する

(2) 主な学校行事について（別紙参照）

○ 入学セレモニー：披露式を兼ねて、始業式の前に「節目の式」として行う

○ 入学式：令和7年 4月 9日（水） 10：00～

○ 修学旅行：＜6年生＞ 令和7年9月10～11日 計画：現（川渡）小学校（会津方面）

＜9年生＞ 令和7年5月8～10日 計画（済）：鳴子中学校1学年（東京方面）

○ 宿泊学習 7年生と8年生は実施しない

・5年生＝【1泊2日、花山合宿】7月15～16日

○ 運動会

・名 称：大運動会

・日 時：令和7年10月25日（土）

・実施形態：（日程）午前のみ （参加）全学年

○ 文化祭

- ・名 称：鳴子小中文化祭
- ・日 時：令和7年11月22日（土）
- ・実施形態：（日程）午前のみ （参加）全学年

○ 卒業式

- ・日 時：令和8年3月10日（火）
- ・参 加：5先生～9先生（1年生～4年生は登校，1時間で下校）全校児童生徒参加案
- ・臨 席：来賓／9年生の保護者

○ 教育相談 → 令和7年度がスタートしてから詳細検討

- ・7～9年生のみ三者面談（進路の絡み） 11月4日～11日
- ・夏休みの面談（後期課程は三者，前期課程は二者）3 義務教育学校の開校に向けて

3 義務教育学校の開校に向けて

(1) 人事関係

- ・事務（補助）員の配置：参事に「事務補助員」の配置を

(2) R7年度の教材選定について

- ・前期課程→新年度（R7年度）が始まってから→ 令和7年4月2日
- ・後期課程→今年度中に選定、決裁

(3) プロジェクターの移設

- ・令和7年あ3月27日・28日の2日間 取り外しと設置

(4) 給食関係

- ・「給食の配膳」は、教室／特別支援の給食は協力学級／職員室の給食は、中学校用で用意
- ・アレルギー対応の窓口は栄養士。養護教諭ワーキングで「確実に引継ぎを」と確認済み

①現1年生～現5年生 → 現在アレルギーがある児童について，各小中学校で面談を行う。
この面談には，中学校の栄養士も同席する。

②新入学児童 → 就学児検診で調査 対応・面談の可否について検討し，中学校で面談を行う。

③現6年生 → 全員にアレルギー調査を実施 対応について検討し，中学校で面談を行う。

④現中1～中2 → 中学校で面談

＊対応食等の検討・決定の際には，各校の管理職（教頭）が参加して行う。

⑤「決定通知」は，「鳴子温泉地域小中学校長会長 築田 智志」で出す。

(5) 通学関係

- ・自転車通学許可は、7年生から
- ・スクールバスの準備登校について
＜日程＞令和7年4月4日（金） ＜方法＞先生方の対応について通学部会で検討
- ・「スクールバス利用のしおり」について
＊各小中学校で、中学3年生を除く在校生に、3月4日（火）に実施
＊各学校で計画して実施

(6) 市の e-message について

- ・現在の e-message は令和7年3月末で使用できなくなる
- ・新システム移行のため通知（令和7年4月以降になる見通し）

(7) 指導主事訪問

- ・R7の要請については，鳴子中学校で担当

(8)名簿の作成

- ・「校務支援システム」による自動附番された番号は使用しない

(案) ①学年ごと ②男女の区別をしない ③「あいうえお」順 ④特支も学年に含む

*2025年度当初(Excelで作成),「2025001～」を附番の予定。

*「通学カード番号」と「図書児童生徒登録番号」はこの番号を使用する

(9)避難経路図について <確認>

(10)R7開校以降の「登下校及び休み時間の見守り」について

(11)廃棄薬品について

- ・次年度(令和7年度)予算で回収予定。閉校する学校については、薬品庫に保管の上、施錠し保管しておく(鍵の所在を明らかにしておく)→鍵返納の際に一緒に括る

(12)義務教育学校の指導要録について

- ・現行の「小学校用」「中学校用」を使用する予定

(13)児童交流と職員交流

①10月8日,9日,10日に,各小学校に中学校英語担当教諭が訪問し,外国語の授業を実施

②「音楽」の授業も検討 → 諸条件が合わず実施不可の可能性あり

(14)R7年度「時程」 案Hで確定

(15)備品移動リストの作成

- ・「備品台帳の整理」と「一般・教科の各備品の移動リスト」の作成
- ・整理・廃棄 計画的にお願いしたい

(16)各ワーキング

- ・図書ワーキング 重複本の選定終了
作業内容の確認のための話し合いが必要(済)
- ・養護ワーキング 12月3日(火)

(17)スキー関係について

①スキーの授業について

- ・1年生・2年生は,アルペンスキーの授業を3回(鬼首スキー場)
*雪の状態により,クロスカントリーの練習(グランド)あるいは回数の減もあり
- ・3年生~6年生は,クロスカントリースキーの授業を3回(上野マススキー場)

*アルペンについて令和7年度以降も1・2年生のみ

- ・会場はオニコウベスキー場
- ・令和7年度以降も1・2年(鬼首スキー場3回)の「スキー教室」のみ
- ・「雪に慣れる」「スキーに慣れる」が目的

②スキー大会について

- ・1年生~6年生 全てクロスカントリー競技のみ
- ・アルペン競技は実施しない

③授業及び大会で使用するバスについて

- ・スキーのための予算措置になる(通常の「校外学習」等のバスは規定回数使うことが可能)
- ・スキー授業・大会で使用するスクールバスは小型バス2台(20人乗り)

④実施方法

- ・スキー授業は各学年ごとではなく、2つの学年合同で実施

例：1・2年生，3・4年生，5・6年生

＊「指導者」の手配も考慮し、同日開催又は別日設定については今後検討する。

- ⑥令和7年度以降，アルペン競技（大会）を実施しないので，ゲレンデ使用料の予算措置を行わない → 大会でなくても「ゲレンデ使用料はかかる」のではないか

4 令和6年度末の日程の確認について

- ・各小学校，中学校の予定確認
- ・3月26日（水） 幼小引継ぎ
＊小中の引継については，鳴子小中に移動の先生方に確実に引継を
- ・3月31日に校長決裁が必要だが大丈夫か？ → 内部情報系は大丈夫と思われるが確認を

5 その他

- ・児童生徒分のタブレットについて
→春休み中は自宅に持帰らせ，新学期が始まってから「所定の場所（保管庫）」に戻す
- ・後期課程の定期テストは？ → 実施予定